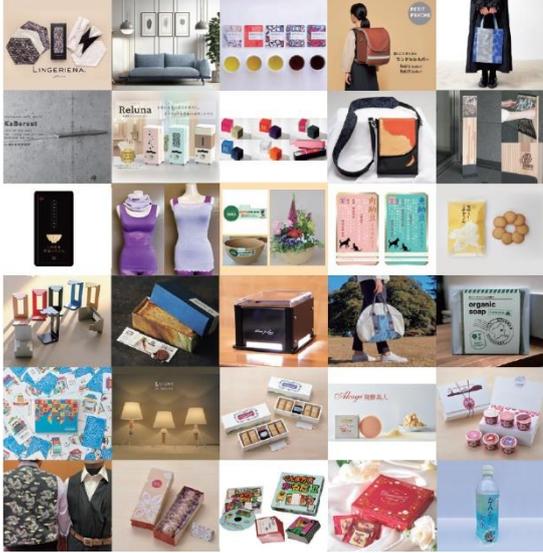


茨城県	機関名	茨城県	
	部署名	産業戦略部技術振興局技術革新課	
	電話連絡先	029-301-3579	
事業名	いばらきデザインカレレベルアップ事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>○茨城県デザインセンターの設置 県内中小企業等の製品の付加価値を高めるため、総合的なデザイン支援活動拠点として平成9年に「茨城県デザインセンター」を設置。デザイン相談や開発支援等を行って中小企業のデザイン開発力の向上を支援するとともに、県内外に本県の優れたデザインを発信し、ブランド力の向上を図る。</p> <p><委託先> 株式会社ひたちなかテクノセンター(茨城県ひたちなか市新光町38)</p> <p>○令和5年度事業の取組実績 茨城県の地域や産業を元気にする優れたデザインを「いばらきデザインセレクション」として選定することで、いばらきの地域イメージを高めていくとともに、選定品をPRする「いばらきデザインフェア」を開催するなど、デザインの重要性の啓発及び地域産業の振興を図った。</p> <p>【デザイン相談等】 デザインコーディネーターによるデザイン企画の助言・相談【相談件数:151件】</p> <p>【いばらきデザインセレクション2023】 ・応募期間:令和5年6月19日～7月31日 ・審査会:一次審査:令和5年8月9日、二次審査:10月11日 ・応募件数:142件 ・選定数:大賞1件、知事選定5件、選定33件、奨励2件、シリーズ選定8件 (部門)製品・工芸部門、パッケージ・グラフィック部門、空間・建築部門、ソーシャルデザイン部門、コンテンツ・情報デザイン部門</p> <p>【いばらきデザインフェア2023-2024】 ・令和6年1月18日～21日 会場:IBARAKI sense -イバラキセンス-(茨城県アンテナショップ)【来場者数:8,257人】 ・令和6年2月17日～18日 会場:イオンモール水戸内原【来場者数:11,118人】</p> <p><事業に関する情報が掲載されているサイト> URL:https://idesign-c.jp/(茨城県デザインセンターHP)</p> <p>(いばらきデザインセレクション2023 選定)</p> <p>大賞</p>     <p>知事選定</p>    <p>日本酒文化長屋 磯蔵～Locaboire ISOKURA～</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成9年度	13,555千円

栃木県	機関名	栃木県	
	部署名	産業労働観光部工業振興課	
	電話連絡先	028-623-3198	
事業名	栃木県優良デザイン選定・表彰事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>【とちぎデザイン大賞】 県内事業者のデザイン力の向上と魅力ある商品づくりを推進するため、県内中小企業者等が製造する『自社商品』を募集し、デザイン等の観点から優れたものを「栃木県優良デザイン(Tマーク)」として選定するとともに、その中から特に優秀なものを「とちぎデザイン大賞」として表彰する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○募集対象:県内中小企業者の自社製造・自社開発による商品・パッケージ ○募集期間:令和5(2023)年8月10日(火)～9月8日(金) ○審査会:令和5(2023)年9月26日(火) ○審査委員:デザイナー、大学教授、中小企業関係団体役員、流通関係者等 11名 ○審査方法:「デザイン」「産業」「社会」の観点から審査 ○審査結果:栃木県優良デザイン(Tマーク)…6点 とちぎデザイン大賞…最優秀賞1点、部門賞4点 栃木県デザイン協会会長賞…1点 ホープ・デザイン…1点 ○表彰式:令和5(2023)年12月21日(木) <p><事業 URL> https://www.pref.tochigi.lg.jp/f02/work/shoukougyou/chitekishoyuukun/tmark_index.html</p>			
 <p>令和5(2023)年度 とちぎデザイン大賞 最優秀賞 ・商品名:いろはゆずゼリー ・製造:こいしや食品株式会社</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成元年度	194千円



栃木県	機関名	栃木県	
	部署名	産業労働観光部工業振興課	
	電話連絡先	028-623-3198	
事業名	とちぎデザイン塾		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>【とちぎデザイン塾】 県内中小企業の競争力を高めるために、デザイン思考を習得するためのセミナー「とちぎデザイン塾」を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催日:12/15(金)、1/12(金)、2/16(金)、3/8(全4回) ○会場:県庁会議室 ○対象:県内中小企業者等 ○参加者:2社4名 ○講師:(株)クルー 代表取締役 馬場 了 氏 ○内容:フダンとイザの2つのはたらきを持つ「DRD(ダブルロールデザイン)」商品の模倣開発を通し、デザイン思考を取り入れた商品開発手法を学ぶセミナーを開催した。 			
			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		-	463千円

群馬県	機関名	群馬県	
	部署名	産業経済部地域企業支援課	
	電話連絡先	027-226-3358	
事業名	グッドデザインぐんま商品選定事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■内容:デザインに対する理解と関心を高め、地域の産業振興と個性的で豊かな県民生活を目指し、県内の優れた工業製品等を「グッドデザインぐんま商品」として選定・推奨する。</p> <p>■応募資格:県内で規格・デザインされた工業製品等であって、県内で製造または販売されているもの</p> <p>■募集期間:令和5年6月30日(金)～9月29日(金) ※事業は隔年で実施</p> <p>■選定:令和5年11月</p> <p>■表彰式:令和6年2月9日(金)</p> <p>■展示会:令和6年2月9日(金)～11日(日)</p>			
<p>※参考URL (令和5年度選定商品)</p> <p>https://www.pref.gunma.jp/site/designgunma/623030.html</p>		選定商品(例)	
 <p>ロゴマーク</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
令和6年度は展示会開催のみ実施予定		平成5年度	19,200 千円

埼玉県	機関名	公益財団法人さいたま産業創造財団
	部署名	事業企画課
	電話連絡先	048-851-6652
事業名	DXデザイン思考研修(サービスデザイン支援事業)	

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

■事業内容

テーマとするのは物理的に目には見えないデザインである、「ビジネスモデル」や「サービス」。『デザイン思考』を活用し、徹底的に顧客の視点に立ち自社のビジネスやサービスの真の課題に整理することで新たなビジネスモデルやサービスの開発を目指す研修を基礎コースと実践コースに分けて実施。

■基礎コース

デザイン思考の基礎を学ぶ。架空のペルソナを設定し、顧客の視点でカスタマージャーニーマップを作成、課題解決に繋がるアイデアの創出までのプロセスを習得しデジタルに移行、DXでやるべきことをセミナーで創り出します。

- 第1回:デジタル・トランスフォーメーションとデザイン思考
- 第2回:デザインアプローチ①ユーザーの課題を見つける
- 第3回:デザインアプローチ②ユーザーを観察する
- 第4回:デザインアプローチ③実験する
- 第5回:デザインアプローチ④振り返りと再考
- 第6回:最終プレゼンテーション



基礎コース参加企業募集

全4回のビジネス実務ワークショップ
 ① デザイン思考を使って、自社、顧客の解決すべき課題を見つけ出す。
 ② DXとデザイン思考を組み合わせることで、独創的なアイデアを創出する。

※対象業種: さいたま市の事業活動が中心の企業(法人・個人)
 ※業種: 15名(参加者10名、立席参加者5名)
 ※研修時間: 全4回(詳細は募集要項参照)
 ※研修場所: 本庁舎5階(11号)または、指定研修場のいずれか(※)
 ※参加費: 15名程度(1社につき2名程度)
 ※本研修会はDX+デザイン思考の基礎コース研修を併修します。

主催: 公益財団法人さいたま産業創造財団
 協賛: 公益社団法人埼玉デザイン協議会



■実践コース

デザイン思考の基礎を学んだ方を対象に実践コースでは、実際の自社課題にフォーカスして新規事業開発を目指す。アイデアを創出するにとどまらず、IT エンジニアと連携しプロトタイピングを実施しDX アイデアを具体的な形にする。

- 第1回:自社の DX に関する課題の抽出(座学+実習) エスノグラフィー
- 第2回:自社の真の課題を探り当てる(座学+実習)
- 第3回:具体的な作業のメニュー抽出・整理(座学+実習)
- 第4回:解決のアイデアを着想する(座学+実習)
- 第5回:プロトタイピング①(実習) DX エンジニアをゲスト招集
- 第6回:プレプレゼンテーションとフィードバック
- 第7回:プロトタイピング②(実習)
- 第8回:内部発表会



(参考 URL) <https://www.sozo-saitama.or.jp/about/digitaltransformation/#service>

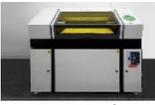
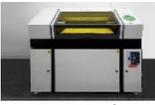
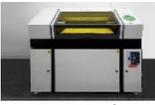
令和6年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和3年度	-

東京都	機関名	東京都
	部署名	産業労働局商工部創業支援課
	電話連絡先	03-5320-4745
事業名	デザイン経営支援事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
<p>都内中小企業において、「デザイン経営」企業を創出・育成するため、デザイン経営を軸とした人材育成を実施するとともに、これに資する情報提供や窓口相談に対応しながら、都内中小企業とデザイナー等とのマッチングによる協働を促進する。</p> <p>① デザイン導入支援セミナー(3回) 中小企業を対象にデザイン活用や導入方法、成功事例等を紹介するセミナーを開催し、デザインの有用性や必要性を普及・浸透させる。</p> <p>② デザイン活用支援 デザインを導入する際の基礎知識やデザイン戦略、デザイナーの活用方法等を記したガイドブック及び公社・都・都関連団体で実施しているデザイン関連事業を集約したパンフレットを作成・配布することで、都内中小企業のデザイン活用を促進する。</p> <p>③ デザインデータベース デザイナーを検索可能なデータベースや公社及び関係機関の施策等をはじめ、デザイン経営や協働促進のための情報発信等を行うサイトを構築し、運営する。</p> <p>④ デザインコラボマッチング(随時) 発注希望案件を持つ都内中小企業とデザイナーらの協働促進に向けた商談会(マッチング)を、対面または Web 会議方式にて実施する。</p> <p>⑤ デザイン相談(週3回) デザイン活用における疑問や課題を持つ中小企業に対して相談窓口を設置し、それぞれに応じたデザイン活用の実践的かつ具体的なアドバイス等を行う。</p> <p>⑥ デザイン経営スクール(1回、企業 10 社、デザイナー 10 社) 都内中小企業及びデザイナーを対象に「デザイン経営」を体系的に学ぶためのスクールを運営する。カリキュラムは、デザイン経営の概要、ブランディングとイノベーションの創出を柱に、マーケティングやデザイントレンドを含めた講義や、企業とデザイナーとの協働体験を想定したワークショップを取り入れる。</p> <p>⑦ デザイン経営推進アドバイザー派遣(10 社、1社あたり最大6回) 「デザイン相談」利用者や「デザイン経営スクール」修了生など、デザイナーとの協業に積極的な中小企業に対し、デザイナー等を派遣し、企業によるデザイン経営の実践を推進する。</p> <p>【マッチング】</p>  <p>【デザイン経営スクール】</p>  <p><参考 URL> https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/design/index.html</p>		
令和 6 年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和 2 年度	36,709 千円

東京都	機関名	東京都	
	部署名	産業労働局商工部創業支援課	
	電話連絡先	03-5320-4745	
事業名	東京デザインコンペティション事業「東京ビジネスデザインアワード」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>提案公募型コンペティション「東京ビジネスデザインアワード」を実施する。</p> <p>優れた技術力を持つ都内中小企業から「自社保有の高度な加工技術や特殊な素材等」を「テーマ」として募集する。これに対し、国内のデザイナーから「テーマ」に対応する「技術や素材を活用した新たな商品開発・用途開発」、「技術を活かした新たなビジネスモデル」等を「提案」として募集、専門家による審査を経てテーマ毎に最も優れた提案を「テーマ賞」として1提案ずつ選定する。</p> <p>選定された提案について、提案デザイナーによるプレゼンテーションに基づく最終審査を行い、「最優秀賞」1提案、「優秀賞」2提案程度を選定・表彰する。「テーマ賞」受賞提案については、デザイン関連イベントでの展示やHP等により結果を発信する。あわせて受賞案件の商品化・実用化のフォローも行き、知財戦略・デザイン契約、広報戦略、販路開拓、デザイン開発導入のためのセミナーやワークショップなどを包括的に実施している。</p> <p>【商品化事例】</p>    <p><参考 URL > https://www.tokyo-design.ne.jp/award.html</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成24年度	40,444千円

東京都	機関名	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター	
	部署名	技術支援本部地域技術支援部城東支所プロダクトデザイン	
	電話連絡先	03-5530-2150	
事業名	研究開発		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>都内中小企業の技術課題や社会ニーズに対応した研究開発を実施する。所内で実施する研究に加え、共同研究や外部資金導入研究を行う。研究成果の外部発表や知財化をとおして、新製品・新技術開発や新産業創出を目指した普及を図る。</p> <p>【基盤研究】 都産技研が独自に計画し実施する研究。中小企業の技術支援強化に繋がる技術開発や、共同研究および外部資金研究に発展させていくための基盤となる研究開発に取り組んでいる。</p> <p>【共同研究】 都内中小企業や大学・公的研究機関などと相互に経費や研究課題を分担して、技術開発や製品開発を目的とした共同研究を推進している。年2回の募集を予定している。</p> <p>【受託研究】 都内中小企業などから委託を受けて、都産技研が短期の研究、調査等を行う。随時受付を行い、企業の研究課題に素早く対応している(研究費は企業等の負担)。</p> <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://www.iri-tokyo.jp/site/kenkyu/</p>			
<p>「障害者や高齢者の飲用を補助する「ストロー補助具」の製品化に向けた共同研究 全国 1782 施設への大規模なニーズ調査を実施し、現場からの声をもとに試作・検証を繰り返し行い、結果3種類のストロー補助具を基盤研究で開発し、共同研究で製品化した。</p>  <p>完成したストロー補助具</p> <p><本研究に関する情報が掲載されているサイト URL > https://www.iri-tokyo.jp/tiri-news/kenkyu-2024-10-</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		-	-

東京都	機関名	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター	
	部署名	技術支援本部地域技術支援部城東支所プロダクトデザイン	
	電話連絡先	03-5530-2150	
事業名	技術相談		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>デザインに関する企画、設計、試作から実用化、品質管理、自己解析まで、広く技術的な相談を対応している。</p> <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://www.iri-tokyo.jp/guide/consultation/</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		-	-

東京都	機関名	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター											
	部署名	技術支援本部地域技術支援部城東支所プロダクトデザイン											
	電話連絡先	03-5530-2150											
事業名	機器利用												
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)													
<p>デザインの確認や試作品の製作に利用できる機器を用意している。作成したいデザインや、材料に適した機器の案内、使い方や設定方法などの支援も行っている。</p>													
<table border="1"> <tr> <td> 大型プリンター</td> <td> UV シールプリンター</td> <td> スタジオ撮影システム</td> <td> 各種工業用マシン</td> <td> 型紙作成システム</td> </tr> <tr> <td> レーザー加工機</td> <td> UV 厚手対応プリンター</td> <td> デザイン試作室</td> <td colspan="2"> 生地用インクジェットプリンター</td> </tr> </table>				 大型プリンター	 UV シールプリンター	 スタジオ撮影システム	 各種工業用マシン	 型紙作成システム	 レーザー加工機	 UV 厚手対応プリンター	 デザイン試作室	 生地用インクジェットプリンター	
 大型プリンター	 UV シールプリンター	 スタジオ撮影システム	 各種工業用マシン	 型紙作成システム									
 レーザー加工機	 UV 厚手対応プリンター	 デザイン試作室	 生地用インクジェットプリンター										
<p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://www.iri-tokyo.jp/site/shiken/kikiryoyou.html 令和6年度実施予定</p>													
継続して実施予定		開始年度	予算額										
-		-	-										

東京都	機関名	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター	
	部署名	技術支援本部地域技術支援部城東支所プロダクトデザイン	
	電話連絡先	03-5530-2150	
事業名	オーダーメイド型技術支援		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>製品化のためのコンセプト立案やデザイン提案、設計、試作など、お客様の開発要素の強いニーズに応じて、きめ細かく柔軟にサポートしている。</p>			
<p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://www.iri-tokyo.jp/site/shiken/order-made-shien.html</p>			
<p>立体的なペーパー形状から着想を得たジュエリーの試作支援を行った。素材となるペーパーパーツの撮影、グラフィック処理、UVプリンターなどを用いた試作を行った。 (Aki Ichiriki Design)</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		-	-

東京都	機関名	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター	
	部署名	技術支援本部地域技術支援部城東支所プロダクトデザイン	
	電話連絡先	03-5530-2150	
事業名	技術セミナー・講習会		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>プロダクトデザインに関する講義形式の「技術セミナー」と、パッケージの作り方・加工機器を活用した製品試作など、実習と講義を組み合わせた「講習会」を開催している</p> <p>令和5年度開催タイトル</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 技術セミナー「商品企画のためのパッケージデザイン入門」 「商品企画のための パッケージデザイン入門」 ● 講習会 「レーザー加工機入門」 「チラシ・パンフレット作成基礎講座」 <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://www.iri-tokyo.jp/seminar-event/</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		-	-

東京都	機関名	八王子市	
	部署名	産業振興部産業振興推進課	
	電話連絡先	042-620-7379	
事業名	八王子市プロダクトデザインプログラム		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>概要:市内中小企業を対象に、新商品を開発するため、プロダクトデザイナーと連携し、「売れる製品」づくりを支援する。 委託事業者がプロダクトデザイナーと参加者をマッチングさせ、チームをつくり、チーム単位で新商品開発を進める。 工場見学会や月次定例ミーティングを実施し、定期的に意見交換を行い、中間報告会や最終報告会も開催した。</p> <p>期間:令和5年5月中旬～令和6年3月中旬 場所:意見交換はオンライン、リアル(場所は各チームで決定)のハイブリッド形式で実施。 中間報告会と最終報告会は東京たま未来メッセで実施。 参加人数:4者</p> <p><参考 URL> https://www.city.hachioji.tokyo.jp/jigyosha/sanngyou/p031876.html</p> <p>関連イベント:新商品開発のためのデザインワークショップ 概要:プロダクトデザインに着目し商品開発を実施する際のデザインの勘所を説明する内容のセミナーを実施。 日時:令和6年1月22日 場所:東京たま未来メッセ(八王子市明神町三丁目19番2号) 実施主体:八王子市 講師:株式会社 AMN 代表取締役 原氏 参加人数:7名</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		令和4年度	23,547千円(新分野展開促進事業全体予算)

神奈川県	機関名	地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所
	部署名	事業化支援部支援企画課
	電話連絡先	046-236-1500

事業名	次世代事業創出デザイン支援事業
-----	-----------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

【次世代事業創出デザイン支援事業】

ロボット等が活躍する次世代社会の実現を促進するため、新ビジネス・新サービス・製品開発の創出をするために、商品コンセプトづくりから試作開発まで実施する一連の総合的な支援を、デザイン事業者と共に行う事業です。

■支援の流れ

企業の開発テーマ募集 → デザイン事業者とのマッチング → デザインプロポーザル募集 → 審査・採択 → 支援内容等の決定 → 「モデルプロジェクト」として共創(企業・デザイン事業者・当研究所)による開発

■令和5年度事業の取組実績

セミナーの開催:

NEXT!! and Design 次世代イノベーション創出セミナー
「新たな顧客体験を創るデザインの力」計4回・計155名
基調講演: Takram/谷口 靖太郎 氏・コンセント/大崎 優 氏・デジタル庁/外山 雅暁 氏
<参考 URL> https://biz.kistec.jp/sup_comm/next_design/seminar2023/

■実施結果(令和5年度)

- 商品化促進モデル事業(2件)
- 総合的デザイン支援・試作支援
- 知財戦略コンサルティング
- 情報発信、テストマーケティング、販路開拓支援: 3回
(テクニカルショウヨコハマ 2024、国際ロボット展 2024、スマートファクトリー Japan 2024)
<参考 URL> https://biz.kistec.jp/sup_comm/next_design/

■令和5年度支援事例

ベンチャー型町工場の新規事業創出に係る
ブランド構築にむけたデザイン開発(株式会社タシロ)



令和6年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和4年度	30,282千円

神奈川県	機関名	地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所	
	部署名	事業化支援部支援企画課	
	電話連絡先	046-236-1500	
事業名	製品化・事業化支援事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>【製品化・事業化支援事業】 新製品の開発や新事業をめざす県内の中小企業に対し、当研究所の保有技術や設備機器を活用した総合的な支援をすることにより、競争力の高い製品化・事業化を促進しています。</p> <p>■支援の流れ 企業の開発段階に応じて、「製品化支援」「事業化支援」の支援を行っています。 製品化支援:公募により審査 県内に事業所を有し、新製品の開発や商品化をめざす中小企業にむけて、製品化における技術課題を等研究所職員が伴走支援します。 事業化支援:随時受付 構想、企画、デザイン等において必要となる技術等について総合的に支援しています。</p> <p>■実施結果(令和5年度) ・製品化支援 9件(製品開発室使用課題5件・通所課題4件) ・事業化支援 9件 ・販路開拓支援 展示会・PR 等 (テクニカルショウヨコハマ 2024、国際ロボット展 2024、スマートファクトリー Japan2024)</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成25年度	4,300千円



インバウンド向け防災商品

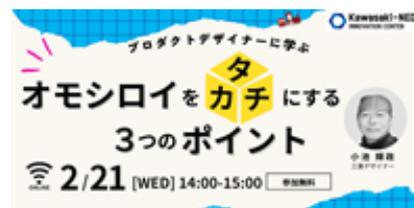
神奈川県	機関名	地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所	
	部署名	事業化支援部支援企画課	
	電話連絡先	046-236-1500	
事業名	デザイン相談事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>【デザイン相談事業】 中小企業の皆様の様々なデザイン課題や、企業価値の創出にむけて、「デザイン相談室」を設置し、専門のデザイン相談員による無料相談を行っています。“魅力を高めること”、“価値を伝えること”など、「デザイン」は有効な手段としてデザイン活用の普及に努めています。</p> <p>■支援の流れ 相談日:毎週月曜日・水曜日・金曜日 (9:30~16:30) *金曜日のみ隔週、休祝日を除く 場 所:当研究所横浜相談窓口(よこはまランチ) 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル4階企業の開発段階に応じて、「製品化支援」「事業化支援」の支援を行っています。</p> <p>■実施結果(令和5年度) デザイン相談件数(よこはまランチ):214件</p> <p><参考 URL > https://biz.kistec.jp/sup_comm/design_sup/</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成18年度	3,761千円



デザイン相談の様子

神奈川県	機関名	地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所	
	部署名	事業化支援部支援企画課	
	電話連絡先	046-236-1500	
事業名	デザイン開発・研究(技術開発受託)		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>【デザイン開発・研究(技術開発受託)】 当研究所職員によりデザイン相談から開発、研修・セミナーの開催等を通じて、デザイン支援を実施しています。</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		—	—

神奈川県	機関名	川崎市	
	部署名	経済労働局イノベーション推進部	
	電話連絡先	044-200-2334	
事業名	クリエイティブ産業活用促進事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>産業におけるデザインの活用や、事業に“デザイン思考”を取り入れることによる経営改善及び新たな事業の創出等を支援するため、専門家による相談対応やセミナー等を実施(起業家支援拠点 Kawasaki-NEDO Innovation Center(K-NIC)の一事業として実施)</p> <p>■ 相談対応 実施場所:Kawasaki-NEDO Innovation Center (K-NIC) 〒212-8554 川崎市幸区大宮町 1310 番 ミューザ川崎セントラルタワー5階 (受付時間:平日 10 時~18 時) ※ホームページ URL:https://www.k-nic.jp/ ※相談は事前申込制にて実施</p> <p>■ セミナー開催</p> <p>① レゴ®シリアスプレイ®を通じて起業の価値を『見える化』しよう 開催日時:令和 6 年 1 月 20 日(土) 内 容:レゴブロックを用いて、起業のアイデアを整理するワークショップ 講 師:YMZK(アールヤマザキ)氏</p> <p>② プロダクトデザイナーに学ぶ オモシロイをカタチにする3つのポイント 開催日時:令和 6 年 2 月 21 日(水) 内 容:面白い製品を生み出すアイデア発想についてトークセッション 講 師:工業デザイナー 小池 輝政氏</p> <p>■ 事業者とクリエイター・デザイナーのマッチングサイト「かわさき Biz コン」運営 川崎市では、「もっと情報発信したい」、「何か新しいことを始めたい」といった思いを抱く市内事業者とクリエイター・デザイナー等をつなぎ、新事業の創出等を促進するため、マッチングサイト「かわさき Biz コン」を開設し、運営している。</p> <p>「かわさき Biz コン」ホームページ URL https://kawasaki-contents.jp/</p>			
令和 6 年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		—	12,549 千円 (K-NIC 全体予算)



新潟県	機関名	公益財団法人にいがた産業創造機構											
	部署名	マーケティング支援グループ											
	電話連絡先	025-250-6288											
事業名	生活関連産業デザイン・ブランディング支援事業「Design LAB(デザイン・ラボ)」												
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)													
<p>NICO の支援メニュー「Design LAB」では、商品開発、プロモーション手法の相談から、人材育成まで。「デザイン視点(設計・意匠)」で全面サポートいたします。</p> <p>◎商品デザイン・ラボ(無料相談):https://www.nico.or.jp/sien/senmonka/64045/ 商品・サービスが生まれ、お客様の手に届くまで。 「つくる」「魅せる」「伝える」の3つの視点で、アドバイザーによる相談対応を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザイン相談:16 件 ・プロモーション相談:29 件 ・クリエイティブマッチング:2 件 <p>◎企業戦略デザイン・ラボ : https://www.nico.or.jp/sien/seminar/66719/ 課題の発見から解決までの一連の流れをデザイン思考により学び、課題解決力の向上を図ります。デザイン思考を身につけるため、セミナーとワークショップによる連続講座(全 5 回)を実施しました。</p> <p>【講師】榊フレーム 代表取締役 石川竜太 氏</p> <p>○セミナー:NICO デザインセミナー～お客さんの視点でちゃんとモノづくりしてますか?～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日:7/5(水) ・開催場所:NICO プラザ会議室(新潟市中央区万代島 5-1万代島ビル 11F) ・参加者数:70 名 <p>○連続講座(ワークショップ):売れない商品の分析を通じ、「デザイン思考」を学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日と内容 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">第 1 日目:8/29(火)</td> <td>デザイン思考の基本と模擬体験(その1)</td> </tr> <tr> <td>第 2 日目:9/26(火)</td> <td>模擬体験(その2)とヒアリングのプロセス</td> </tr> <tr> <td>第 3 日目:10/24(火)</td> <td>情報の整理・深掘りから真因を探る</td> </tr> <tr> <td>第 4 日目:11/21(火)</td> <td>アイデアから改善策をつくる</td> </tr> <tr> <td>第 5 日目:12/12(火)</td> <td>売れるための改善策とは?</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所:NICO プラザ会議室(新潟市中央区万代島 5-1万代島ビル 11F) ・参加者数:5 社 <p><参考:令和 6 年度事業全体紹介ページ> https://www.nico.or.jp/sien/senmonka/71805/</p>				第 1 日目:8/29(火)	デザイン思考の基本と模擬体験(その1)	第 2 日目:9/26(火)	模擬体験(その2)とヒアリングのプロセス	第 3 日目:10/24(火)	情報の整理・深掘りから真因を探る	第 4 日目:11/21(火)	アイデアから改善策をつくる	第 5 日目:12/12(火)	売れるための改善策とは?
第 1 日目:8/29(火)	デザイン思考の基本と模擬体験(その1)												
第 2 日目:9/26(火)	模擬体験(その2)とヒアリングのプロセス												
第 3 日目:10/24(火)	情報の整理・深掘りから真因を探る												
第 4 日目:11/21(火)	アイデアから改善策をつくる												
第 5 日目:12/12(火)	売れるための改善策とは?												
令和 6 年度実施予定		開始年度	予算額										
継続して実施		令和元年度	-										

新潟県	機関名	公益財団法人にいがた産業創造機構
	部署名	マーケティング支援グループ 生活関連マーケティングチーム
	電話連絡先	025-250-6288

事業名	ニイガタ IDS デザインコンペティション
-----	-----------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

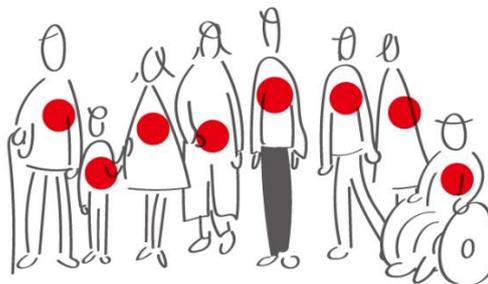
本コンペティションは「新潟発ブランド化」を支援するための取り組みとして 1990 年より毎年開催。「IDS＝県内の力が結集して、生活創造提案を生み出す仕組み」として、受賞商品を中心とした展示会出展などの出口支援や、審査委員との交流会による「次の商品開発に向けたアイデア」を得る機会の提供など、新潟から新商品・サービスが生まれ続けるよう支援の枠組みを整えています。

New Life
New Standard
from IDS

NIIGATA IDS DESIGN COMPETITION 2024

ニイガタIDSデザインコンペティション2024

Entry 2023.10.2_{mon} ____ 12.25_{mon}



- 募集部門:ライフ部門、ソーシャル部門の2部門で募集
- 応募資格:新潟県内の企業・個人又は複数の県内企業で構成された団体・グループなど
- 応募商品:令和 5 年1月1日以降に発売、又は令和 6 年 12 月までに消費者が購入または利用できる商品やサービス
- 審査:2/20(火)
- 表彰:3/26(火)
- 審査委員:デザイン、流通、情報系の 3 ジャンルの専門家 6 名に委嘱
- ・審査委員長:
村田 智明氏:(株)ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役
- ・審査委員:
植木 啓子氏:大阪中之島美術館 学芸課長
武井 隆道氏:(株)ハーズ PB 開発推進部 部長
土居 輝彦氏:mono マガジン編集ディレクター
馬場 省吾氏:(大)長岡造形大学 副理事長 学長
矢島 里佳氏:(株)和える 代表取締役
- ◎審査:「企画力」「実現力」「市場力」の3つの視点で審査
- ◎賞:大賞を含む 7 賞(12 点) 出品商品数/73 点、出品者数/55 者

<参考 URL> <https://www.nico.or.jp/ids>

令和 6 年度実施予定	開始年度	予算額
令和 6 年度も継続して実施	平成 2 年度	—

新潟県	機関名	公益財団法人にいがた産業創造機構	
	部署名	マーケティング支援グループ 生活関連マーケティングチーム	
	電話連絡先	025-250-6288	
事業名	「百年物語」ブランド構築事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>多彩なものづくりの土壌を持つ新潟県の生活関連産業をベースに、幅広い業種の参加による商品開発やプロモーション活動により、新潟発ブランドの構築を目指す事業です。</p> <p>◎商品開発:毎年新作を開発するイヤーマネジメント制。 ・テーマ:「優れモノ×豊かな感性=至福のひととき」 ・参加企業数:3 社 ○アドバイザー: ・デザインアドバイザー:松井デザインスタジオ(株) 代表 松井龍哉 氏 ・マーケティングアドバイザー:(株)エンファクトリー ショッピングユニット 副ユニット長 / 総店長 柳沼周子 氏 ・ブランディングアドバイザー:(株)環境構造研究システム 代表取締役 中村正樹 氏 ◎プロモーション・販路開拓 ・ギフトショー2024 春で新作発表。 ・ホームページ、SNS を活用したプロモーション活動を実施。 ・県内外のショップでのポップアップイベント等を実施。</p>			
			
<p><参考 URL> https://www.nico.or.jp/hyaku/ Facebook ページ https://www.facebook.com/hyakunen/ Instagram https://www.instagram.com/hyakunen_monogatari</p>			
令和 6 年度実施予定		開始年度	予算額
令和 6 年度も継続して実施		平成 15 年度	—

新潟県	機関名	公益財団法人にいがた産業創造機構	
	部署名	マーケティング支援グループ 生活関連マーケティングチーム	
	電話連絡先	025-250-6288	
事業名	新潟クリエイティブバンク		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>県内企業が取組むモノやコトの開発における、クリエイティブ産業人材の効果的な活用促進を目的に、県内外で活躍するクリエイティブ業務に従事する事業所の情報を広く収集し、ホームページ等を通じて紹介する「新潟クリエイティブバンク」を運営。クリエイターやデザイナーを探す事業者からの要望に応えるため、「クリエイティブマッチング」も行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象:クリエイティブ業務を行う県内外に事務所を置く事業所(法人・個人事業主) ・募集:随時受付 ・登録数:83社(令和5年度の新規登録件数:4社) <p><参考 URL> https://www.nico.or.jp/creative-bank/</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
令和6年度も継続して実施		平成29年度	—

新潟県	機関名	公益財団法人新潟市産業振興財団	
	部署名	ビジネス支援センター	
	電話連絡先	025-226-0550	
事業名	食の商品開発補助金		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>市内中小食品メーカー等の販路拡大のため、マーケットに受け入れられる商品開発や商品ブラッシュアップを、財団の専門家がハンズオンにより支援する。</p> <p>・対象者 新潟市内に本社又は商品の開発・改良を行う事業所を有する中小企業者</p> <p>・対象事業 自社商品の開発や既存商品の改良の取り組み 「輸出・インバウンド・冷凍・サステナビリティ・防災・フードテック・6次産業化・発酵」のいずれかに関連する商品開発・改良。</p> <p>・補助対象経費 原材料費、外注・委託費、デザイン費、販促費、機械装置(リース・レンタルのみ)・加工費、旅費、その他の経費</p> <p>・補助率 補助対象経費の2/3以内</p> <p>・補助限度額 上限100万円まで</p> <p>・令和5年度実績 5件(うちデザインに関する費用を含むもの4件) ※令和6年度より補助限度額等を変更したため、補助金の内容は上記と同一ではない。</p>			
令和5年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成20年度	4,520千円

新潟県	機関名	燕市
	部署名	産業振興部商工振興課
	電話連絡先	0256-77-8232

事業名	燕ブランド推進事業 「ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール 2024」 「若 mono デザインコンペティション燕 vol.8」
-----	---

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

【ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール】

付加価値の高い商品を提供していくことを目的に、地域企業の企画力・デザイン力の充実を図り、オリジナリティ溢れる商品を評価・推奨する。なお表彰式に合わせて、審査委員長によるデザイン思考を取り入れた新たな商品開発を支援するための講話を行い、新しい付加価値の高い商品を生み出す流れを創出していく。今回で 47 回目を数え、グランプリには経済産業大臣賞が授与される、歴史のあるコンクール。

- 募集対象:金属洋食器、金属ハウスウェア、関連商品・新分野開発製品
- 出品特典:受賞の有無にかかわらず、希望により製品紹介 HP に掲載

賞		賞金	賞		賞金
グランプリ	経済産業大臣賞	1 点 50 万円	優秀賞	関東経済産業局長賞	1 点 20 万円
準グランプリ	経済産業省製造産業局長賞	1 点 30 万円		新潟県知事賞	1 点 20 万円
		中小企業庁長官賞	1 点 30 万円	審査委員特別賞	委員毎に選定(他賞との重複なし、賞金なし、各委員 1 製品)

【若 mono デザインコンペティション燕】

産官連携により学生や若手デザイナー・クリエイターを育成するとともに、若者目線の新しい価値や感性、才能を市内に呼び込み、地域企業の技術力とマッチングさせることで、新たな付加価値の高い商品を生み出す流れを創出していく。

- 募集対象:市内ものづくり企業における新たな製品のプロダクトデザイン
- 企業協力特典:各テーマに沿ったプロダクトデザインの蓄積

部門	賞	点数	賞金	備考
デザイン部門	大賞	3 点	各 30 万円	協力企業は独自で商品化検討可能
	企業賞	点数制限なし	なし	
アイデア部門	企業賞	点数制限なし	なし	

【令和5年度の実賞作品】



ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール 2024
 グランプリ/経済産業大臣賞
 匠ブランジェトースター



若 mono デザインコンペティション燕 vol.8
 デザイン部門大賞
 kuumus

令和 6 年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成 27 年度	5,014 千円

山梨県	機関名	山梨県産業技術センター	
	部署名	甲府技術支援センター デザイン技術部	
	電話連絡先	055-243-6111	
事業名	研究開発・技術支援		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>【研究開発】企業現場のニーズに即した研究を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総理研究「山梨県固有のデザインソースの集積と「山梨らしさ」を付加価値とした製品等の開発に関する研究」 ・経常研究「パラメトリックデザインの地場産業への活用に関する研究」 ・課題対応受託研究 <p>【技術相談】県内企業の技術的課題の解決や問い合わせなどについて対応。</p> <p>【客員研究員による支援】特定分野で専門的な知識を持ち、高度な見識を有する方を招聘し県内企業への支援を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(有)マサミデザイン 高橋 正実 氏 ・(株)大沼デザインスタジオ 大沼 敦 氏 <p>【中小企業重点支援事業】企業が抱える技術的課題を現場で解決するため、センターの職員を一定期間派遣して支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「3D CAD 活用による製品の高付加価値化」 <p>【職員派遣】県内団体が実施するデザイン関連の審査会等への職員の派遣。</p> <p>【設備利用】生産技術の改善・開発、製品の品質向上・製品開発などを目的とした企業向け設備機器の開放。</p>			
主な設備			
	フルカラー樹脂 3D プリンタ	光学式 3D スキャナ	小型真空成型機
令和 6 年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施		平成 4 年度	-

山梨県	機関名	山梨県産業技術センター	
	部署名	甲府技術支援センター デザイン技術部	
	電話連絡先	055-243-6111	
事業名	人材育成事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>【ものづくり人材育成研修】デザイン技術を活用した商品開発の総合的な実務能力を有する高度人材の育成のため、ものづくり人材育成研修の中で実習を含む計4回の研修を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「設計開発力強化講座① ～3D スキャナの概要・ビジネス状況について～」 ・「設計開発力強化講座② ～リバーズエンジニアリングについて～」 ・「試作開発力強化講座① ～3D プリンタの概要・ビジネス状況について～」 ・「試作開発力強化講座② ～フルカラー3D プリンタの造形について～」 <p>【デザイン特別講座】県内企業の商品開発活動促進のための情報提供・能力養成を行うセミナーを開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「"デザイン・フォー・オール"の視点から価値の連鎖を創造する」 ・「mitate プロジェクト ～AIとデザイナーによるプロダクト開発～」 <p>【セルロース技術講習会】県内産業の和紙・木工業界に関するセミナーを開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「パルプモールドの基礎知識と活用について」 <p>【トレンド・情報技術講習会】県内産業の繊維業界に関するセミナーを開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「『2030年に向けた繊維産業の展望』について」 <p>【設備利用講習会】導入設備の操作方法と活用に関するセミナーを開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「レーザー加工機活用セミナー」 <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL> https://www.pref.yamanashi.jp/yitc/r5event.html</p> <p>【技術者研修】企業技術者へのデザイン技術に関する個別研修を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Adobe Illustrator の基本操作習得」 ・「Rhinceros の基本操作習得」 <p>【出前技術講座】職員が現場で技術や研究成果などを説明・解説する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「[URUSHINASHIKA]の企画開発について」 			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施		平成4年度	500千円



山梨県	機関名	山梨県産業技術センター	
	部署名	甲府技術支援センター デザイン技術部	
	電話連絡先	055-243-6111	
事業名	デザイン情報調査提供事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>【情報提供】デザイン開発を行う際に必要な各種デザイン情報を収集提供することにより、県内企業・デザイナーなどの事業活動を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> デザイン情報紙「DESIGN YAMANASHI」の発行 複数の分野にまたがる膨大なデザインの知識から、ものづくりのアイデアの誘因を目的としたキーワードを一つ取り上げ、商品・サービスの企画開発やデザインへの応用の方法・考え方などをまとめ、ポストカード形式で隔月発行。 デザインライブラリーの整備 各分野のデザイン関連図書情報を収集し、閲覧・貸出を行う。 <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL> https://www.pref.yamanashi.jp/yitc/design/jouhou/top.html</p> <ul style="list-style-type: none"> YAMANASHI DESIGN ARCHIVE の運営 山梨県に伝わる過去の優れた物品の造形や模様、自然から得られる色彩、今に伝わる昔話・伝説を、産業上で使用することのできるデザインソースとしてデジタル化して編集し、ウェブサイト上で公開、独自性のある商品開発等に使用する目的で提供を行う。 <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL> https://design-archive.pref.yamanashi.jp</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施		平成4年度	1,500千円



「DESIGN YAMANASHI」



「YAMANASHI DESIGN ARCHIVE」

長野県	機関名	長野県工業技術総合センター
	部署名	技術連携部門
	電話連絡先	026-268-0602

事業名	地域資源製品開発支援センター事業(愛称:デザインサポートながの)
------------	----------------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

○事業概要

【信州の地域資源を「喜ばれる商品・ブランド」に】

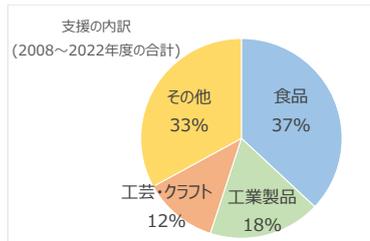
構想企画からデザイン、販売促進、情報発信まで地域資源を活かした商品化の実践を(公財)長野県産業振興機構、(一財)長野県発明協会等と連携して総合的に支援する。製品デザイン開発支援時には、総合プロデューサーを中心に、専門家(デザイナー)を招聘して、プロジェクトを推進する。事業者が負担する専門家への謝金の1/3を補助する制度を設けている。プロジェクト完了後は事業者の希望に沿って記者会見、県のアンテナショップにおけるモニタリング販売などのアフタフォロー支援を行う。

<参考 URL >

<https://www.gitc.pref.nagano.lg.jp/joho/chiikishigen/>

○支援実績(令和5年度)

製品化案件 :6件
 その他支援案件:117件



○製品化支援事例



きざみ野菜「ごはんに和レリッシュ」
 (有)宮城商店 /千曲市
 国産の刻み野菜を使用した新しい食べ方を提案する漬物。名称、商品ラベルデザインを支援。



クラフトどぶろく「仮面の女神」
 (有)丸井伊藤商店 /茅野市
 果物などのフレーバを付加した新感覚どぶろく。商品ラベルや販促物のデザインを支援。



「豆腐こんにゃく」
 (株)ポタジェやすおか /泰阜村
 凍り豆腐の粉末を加え、独特の食感を実現したこんにゃく。商品コンセプト、パッケージデザインなどを支援。



健康茶「YURU TEA」
 (株)黒姫和漢研究所 /信濃町
 “ゆとりとくつろぎ”をテーマにした3種類の健康茶。パッケージデザインを支援。

令和6年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成20年度	14,062千円

長野県	機関名	長野市
	部署名	企画政策部広報広聴課都市ブランド推進室
	電話連絡先	026-224-9716
事業名	都市ブランディング推進事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
<p>長野市では、未来に向けて存在感(プレゼンス)を高め、「選ばれる都市」となるために、市全体の価値の創出と共感を呼び起こす「都市ブランディング」に取り組んでいる。市民の対話を通じて、未来に向けた都市イメージを「都市ブランドコンセプト」として文章にまとめ、そのコンセプトから導き出された、長野市らしさを表すメッセージである「タグライン」や、コンセプトを図案化する「ロゴマーク」など、都市ブランドデザインを作成する。</p> <p>■ 経緯と実績</p> <p><経緯></p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年10月 官民で組織するワーキングチームで都市ブランディングの方向性を検討 ・令和3年1月 市内学生や若者を中心とした「ながのブランディングワークショップ 2021」を開催 ・令和3年11月 都市ブランディングに関わる市民や関係者の拡大を図るとともに、地元クリエイターの発掘をねらいとする「NAGANO 未来デザインアワード」を開催(応募作品:125点) ・令和4年9月 長野市の魅力等のキーワード、未来のアイデアなどを聞き取るヒアリングを実施 ・令和4年10月 都市ブランドのターゲットを参加者とするワークショップを開催 ・令和4年11月 長野市の魅力や価値などについて、市公式LINE等により市民を中心にアンケート調査を実施(回答数:1,387件) 詳細:https://www.city.nagano.nagano.jp/menu/8/3/13/index.html <p><実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年7月 タグライン候補、都市ブランドコンセプト、都市ブランディングの取組過程等について市民意見を聴取し、タグラインを決定する際の参考とするため「都市ブランドアンケート」を実施(計176件) ・令和5年8月 都市ブランドデザインの使用者を想定した、市民、学生、クリエイター・発信者、市職員の意見書を聴取し、デザイン制作の参考とするため「都市ブランドデザイン会議」を開催(4回:延べ60名) ・令和5年8月 長野市のイメージ(色や景色など)について、市民意見を聴取し、デザイン制作の参考とするため「都市ブランドデザインアンケート」を実施(計550件) ・令和5年11月 長野市の都市ブランドのイメージを可視化した「都市ブランドデザイン(ロゴ)」と、都市ブランドに込められた想いを短い言葉で表現した「メッセージ(タグライン)」を作成し、記者発表会で披露 詳細:https://www.city.nagano.nagano.jp/n042000/n042005/contents/p006070.html ・令和6年1月 都市ブランドデザインの基本要素に関する使用ルール等をまとめたガイドラインを策定し、令和6年1月に市公式ホームページで公開 詳細:https://www.city.nagano.nagano.jp/n042000/n042005/contents/p006071.html 		
令和6年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和4年度	19,634千円



長野県	機関名	諏訪市	
	部署名	経済部商工課工業・ブランド振興係	
	電話連絡先	0266-52-4141(内線 433)	
事業名	地域ブランド SUWA プレミアム		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>諏訪地域 6 市町村の事業者の商品を対象に官民連携地域ブランド「SUWA プレミアム」を運営しています。</p> <p>(1)認定審査会(年2回) SUWA ブランド推進委員会による審査会が開かれ、審議の結果、認定となった商品についてオフィシャルショップや EC サイトで販売、WEB サイトや SNS 等で情報発信します。審査会では専門家によるデザインや販売方法等のアドバイスを事業者にフィードバックします。</p> <p>(2)販売・テスト販売(随時) ブランド認定商品は諏訪市を代表する観光施設内で販売されます。また、認定前の商品についてもテスト販売を実施する事が可能です。消費者からの声を直に事業者に届けることが可能で、デザイン・販売方法等のブラッシュアップやマーケティングに繋がります。</p> <p>(3)デザイナーとのマッチング支援(随時) 長野県デザイン振興協会と連携し、商品開発・デザインブラッシュアップを実施したい事業者と県内デザイナーとのマッチング支援を行います。</p> <p>(4)販路開拓イベント(年 2 回) 域内最大の集客力のあるショッピングセンター及び首都圏エリアで展示販売イベントを開催し、商品の PR 及びブランドの認知度向上を図ります。</p> <p>(5)産業連携事業補助金(年 1 回/10 月審査会 補助上限額 100 万円・対象経費の 2/3) 複数の産業間の連携を促進して、地域の活性化や課題解決を図る補助金です。本補助金を活用して諏訪市内の事業者とデザイナーとの協業を促進し、新たな商品開発や商品デザインのブラッシュアップに繋がった事例が創出されています。</p> <p><参考 URL> https://suwa-premium.net/ https://www.city.suwa.lg.jp/soshiki/19/4046.html</p>			
令和 6 年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成 26 年度	4,100 千円



静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-2522	
事業名	グッドデザインしずおか選定事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■ 事業概要 : 県内の中小企業におけるデザインの活用推進を図るため、県内の中小企業等が生み出したデザイン性に優れた「モノ」「コト」を募集、選定し、成功事例として広く情報発信するとともに、販路開拓支援やデザインレベルの向上支援等を行う。</p> <p>■ 応募資格 : 県内に活動拠点がある企業、個人、グループ、団体等</p> <p>■ 募集対象 : デザイナーと連携し、デザインを活用して生み出した「モノ」「コト」</p> <p>■ 募集期間 : 令和5年6月1日～令和5年7月28日</p> <p>■ 選定方法 : 大学教員、デザイナー、流通等の専門家 10 名程度で構成される審査会を設置し、応募書類審査及び応募者によるプレゼンテーションの上、審査員の協議により、選定。</p> <p>■ 審査日程 : 令和5年9月4日 一次審査(書類審査) 令和5年10月16日 二次審査(応募者によるプレゼンテーション)</p> <p>■ 表彰 : 大賞(知事賞) 1点 総合的に評価が最も高いもの 金賞 2点 大賞に次いで評価が高いもの 特別賞等 9点 上記以外で審査員の評価の高いもの</p> <p>■ 支援等 : 審査員との意見交換会 首都圏で開催される展示会への出展(東京インターナショナル・ギフト・ショー) 流通アドバイス会(販路開拓等について、専門家と個別面談) 選定品紹介パンフレット、静岡県ホームページでの紹介</p> <p>■ リブランディング : 専用ホームページの開設(https://www.pref.shizuoka.jp/design/index.html) スローガンの作成 : 「デザイン思考で地域を活性化させる」 ロゴマークの刷新 :</p>			
		<p>G(GOOD DESIGN)と S(SHIZUOKA)を組み合わせ、水面に映る逆さ富士がモチーフ。</p> <p>水鏡を表しており、「物事の本質を見通す力を有し、優れたデザインで社会に貢献した取組を称える」という意味が込められている。</p>	
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成5年度	11,700千円

静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-2522	
事業名	ふじのくに未来デザイン選定事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■ 事業概要：デザインを学ぶ学生が制作する「モノ」や「コト」を対象としたコンテストを実施し、制作者の着眼点や発想から、デザイナーとしての素質を評価し、未来のデザイナーを発掘する。</p> <p>■ 応募資格：静岡県内在住又は通学、出身の大学生又は専門学校生</p> <p>■ 募集対象：デザインを活用して提案した「モノ」「コト」</p> <p>■ 募集期間：令和5年6月1日～令和5年8月18日</p> <p>■ 選定方法：デザイナー等6名程度で構成される審査会を設置し、応募書類審査及び応募者によるプレゼンテーションの上、審査員の協議により選定</p> <p>■ 審査日程：令和5年9月12日 一次審査(書類審査) 令和5年10月9日 二次審査(応募者によるプレゼンテーション)</p> <p>■ 表彰：優秀賞(4点)</p> <p>■ 受賞支援：選定権と賞金の授与 県ウェブサイト等での通知</p> <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL> https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/chiikisangyo/1044755/1047496/1054105.html</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成元年	737千円

静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-2522	
事業名	デザインマッチング事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■ 事業概要：デザインによる製品開発等を希望する中小企業等と民間デザイナーとのマッチングを支援するため、デザイナーと生産者の1対1の相談会を実施する。</p> <p>■ 実施機関：静岡県工業技術研究所</p> <p>■ 実施期間：令和5年6月～令和6年2月（参加者が希望する日程）</p> <p>■ 参加者：県内の民間デザイナー（16名） 県内中小企業、団体等</p> <p>■ 実施内容：県内中小企業向けのデザイン相談会の開催 県内中企業とデザイナーとのマッチング及びそのフォローアップ</p> <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://www.iri.pref.shizuoka.jp/info/28281/</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成27年度	425千円

静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-2522	
事業名	学生連携デザイン事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■ 事業概要：伝統工芸の魅力発信、ブランド価値の向上等へのデザインの活用を促進するため、伝統工芸品の職人と学生が連携して、新商品の開発に取り組む。</p> <p>■ 実施機関：静岡文化芸術大学</p> <p>■ 参加者：学生 静岡文化芸術大学生 4名 生産者【駿河和染】鷲巣恭一郎氏</p> <p>■ 委託期間：令和5年10月～令和6年3月</p> <p>■ 実施内容：茶染めの工程をイメージしたデザインの野点傘(ミニチュア)やカップスリーブの試作 試作品の展示発表会の開催</p> <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/chiikisangyo/1044755/1061471.html</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
令和5年度で事業終了		平成30年度	838,千円

静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-2522	
事業名	デザイン情報力強化事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■ 事業概要 : デザイン関係の相談窓口、デザイナーバンク、デザインカレンダーなどの運営、情報提供を行い、県内企業の高付加価値製品開発の推進やデザインレベルの向上などデザイン活用の推進を図る。</p> <p>■ 実施機関 : 静岡県工業技術研究所</p> <p>■ 実施内容 :</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザイナーバンク 静岡県内に活動拠点のあるデザイナー(グラフィック、プロダクト等)の情報をデータベース化し、一覧表としてホームページ上に公開 登録デザイナー数 : 45 名 ・デザインカレンダー 県内で開催されるデザイン関係のイベント情報を、カレンダーとしてホームページ上に公開 ・デザインライブラリー 工業技術研究所が所蔵する出版物(雑誌等)の閲覧及び貸出 所蔵出版物 : 約 2300 点 <p>■ アクセス件数 : 1,789 件</p> <p>< 事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://www.iri.pref.shizuoka.jp/dis/</p>			
令和 6 年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成 13 年度	3,336 千円

静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-2522	
事業名	デザイン研究開発・相談・指導		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■ 事業概要：デザイン開発総合支援システム(機器)の開放、デザイン技術相談・指導及び研究開発を行い、県内企業の高付加価値製品開発の推進やデザインレベルの向上などデザイン活用の推進を図る。</p> <p>■ 実施機関：地域産業課、静岡県工業技術研究所</p> <p>■ 実施内容： ・技術指導・相談 工業技術研究所では技術的な相談、地域産業課では、デザイン施策に関する相談に対応</p> <p>・デザイン開発総合支援システムの開放利用 工業技術研究所が所有する、カラープロッタ及びレーザー加工機、三次元樹脂造型機等を企業等へ開放</p> <p>■ 技術指導・相談件数：2027 件</p> <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > http://www.iri.pref.shizuoka.jp/dis/</p>			
令和 6 年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成 13 年度	6,594 千円

静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-3344	
事業名	魅力ある個店を対象としたデザイン表彰(「地域のお店」デザイン表彰)		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■ 事業内容 : 地域を牽引する高レベルな個店の連鎖でエリアの魅力を高め、地域商業の活性化につなげるため、外観のデザインに留まらず、地域や社会への貢献、個店の持つべき機能の発揮等、広い意味でのデザインという観点から、魅力と個性に優れた個店を表彰する。</p> <p>■ 対象 : 「ふじのくに魅力ある個店」登録店</p> <p>■ 募集期間 : 6月1日～6月30日</p> <p>■ 選定方法 : デザイナー、まちづくり、ライフスタイル等の専門家4名で構成される審査委員会を設置し選定</p> <p>■ 審査日程 : 一次審査(書類審査)(7月31日)、現地調査及び審査委員会(8月30日、31日、9月5日)</p> <p>■ 賞の種類 : 大賞(県知事賞) 総合的に最も優れた店舗:1店舗</p> <p>優秀賞 大賞に次ぐ優れた店舗:数店舗</p> <p>特別賞 今後の活動が期待される店舗:数店舗</p> <p>■ 受賞店舗の広報等 :</p> <p>受賞店舗は、県ホームページ、パンフレット等により広く周知</p> <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL></p> <p>https://f-koten.jp/award.html</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成28年度	2,401千円